【鉄工業：八戸地区】

1. 鉄骨工事

八戸市内鉄工業者（7 社）の鉄骨工事の新規受注は、船舶用金物製作、展示収蔵施設鉄骨工事等合わせて 11 百万円、前年同月比 47.6%減となった。受注残高は前年同月比 60.6%減の 493 百万円となり、8 ヶ月連続で前年同月比減となった。

2. 製缶工事

製缶工事の新規受注は、非鉄金属プラントメンテナンス、配水池水中ポンプ設置工事等合わせて 19 百万円、前年同月比 84.3%減となった。受注残高は 636 百万円で前年同月比 21.4%減となり、3 ヶ月続けて前年同月比減となった。

3. その他

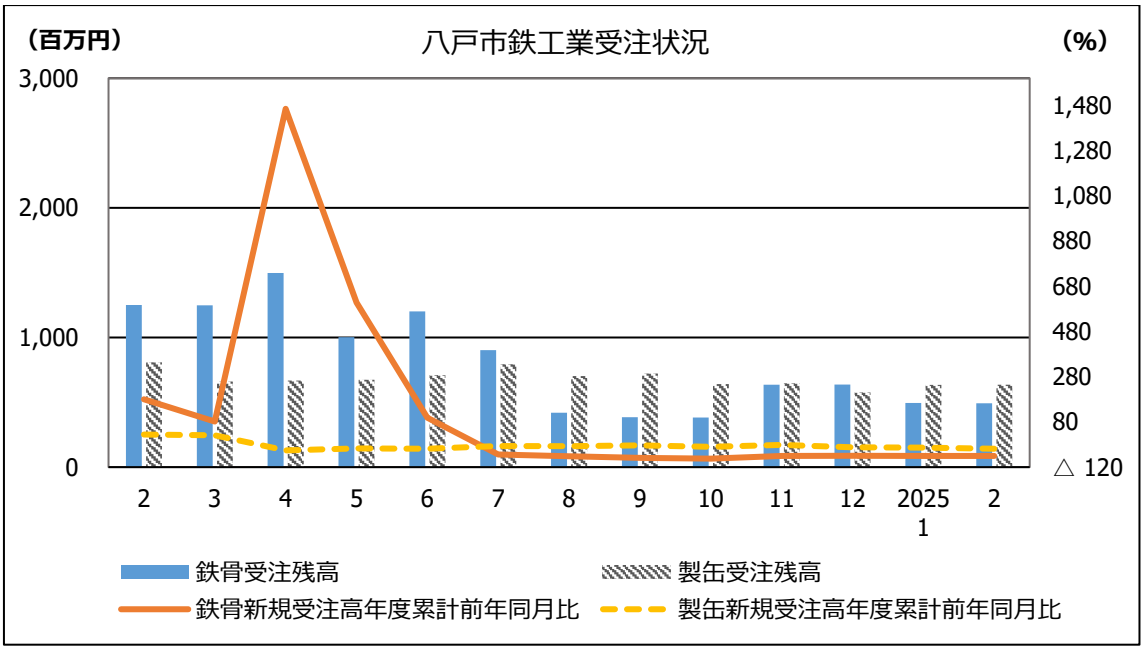
鋼板・丸棒・H 形鋼等原料資材の価格については、ピーク時より価格が下がっているものの、依然として高止まりの状況が続いている。

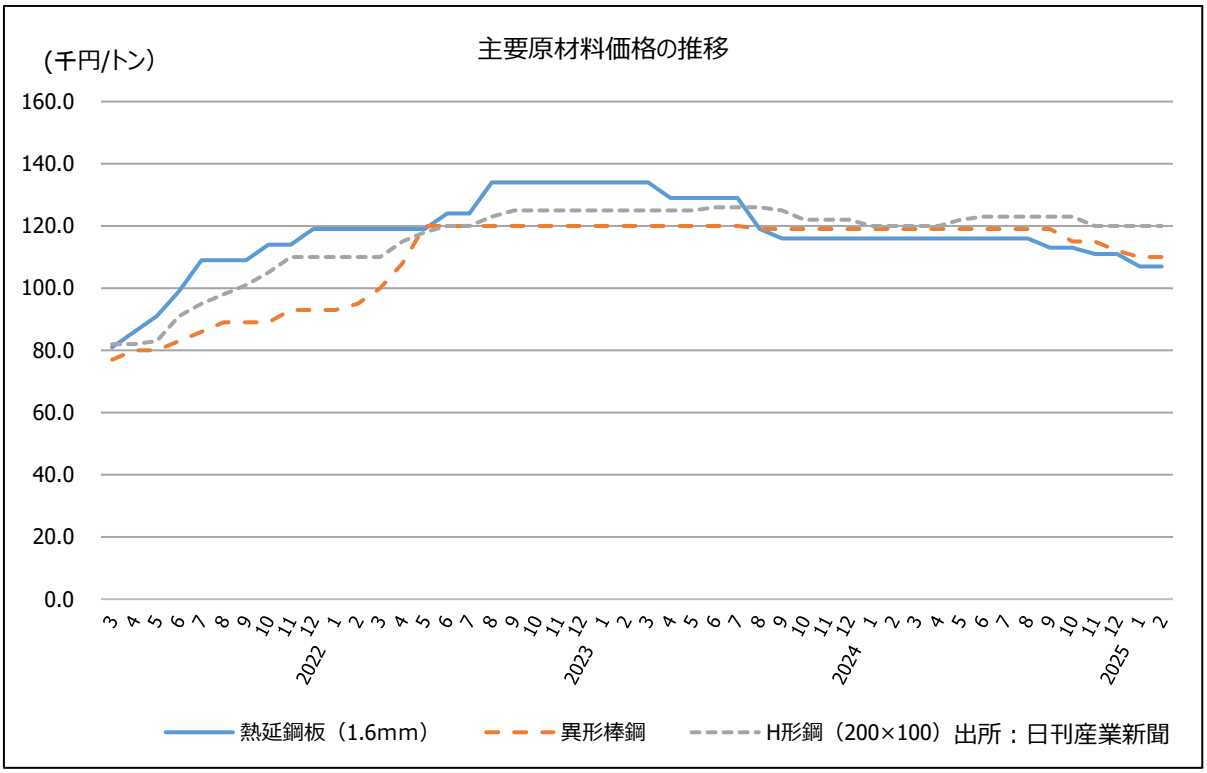
＜ 八戸市内鉄工業者 7 社の実績（2025 年 2 月） ＞

（単位：百万円、%）

	新規受注高	前年同月比	年度累計前年同月比	受注残高	前年同月比
鉄　骨	11	△47.6	△70.4	493	△60.6
製　缶	19	△84.3	△38.7	636	△21.4
合　計	45	△71.5	△57.6	1,143	△45.0

注：合計は鉄骨・製缶以外のもの（鋳物等）も含む。年度累計は 2021 年 4 月から




主要原材料価格の推移
（千円/トン）
160.0
140.0
120.0
100.0
80.0
60.0
40.0
20.0
0.0
2022
2023
2024
2025
熱延鋼板（1.6mm）
異形棒鋼
H形鋼（200×100）出所：日刊産業新聞